

松田久 (S46-S51 在塾)

出身：慶大 (法)

現職：両備ホールディング (副会長)、岡山商工会議所 (会頭)

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

精義塾には 5 年間みっちりお世話になりました。当初、私は学校が慶応義塾だったもの
すから、三田会を通じた学校のつながりの強さについて想像できていましたが、精義塾で
の寮生活については具体的なイメージが湧いていませんでした。精義塾に入って岡山出身
の方々と年代は違って学校も違うという一つの固まりの中で本当に楽しく生活をさせても
らいました。大学に入るまでの私はすごくとがった性格だったと思います。でも、精義塾
に入っているいろいろな皆さんと切磋琢磨する中で、多くのことを教えてもらいながら、だん
だん丸くなっていく自分というのを感じていました。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

今もちろん、三田会という慶應義塾のつながりは継続してありますけれども、精義塾出
身者ということを誇りにしています。それらのつながりの中でいろいろと社会的にもメリ
ットを受ける部分があります。例えば、精義塾出身の皆さん方と仕事を一緒にしている部
分もあり、学校は違えど、楽しく信頼関係を持って仕事をすることができています。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

皆さん方も、これから新しい学生生活を始めるにあたって、寮ということも考えてもらい
たいなというふうに思います。とても楽しいところですから、ぜひ考えてみてください。

柴田雅典（S48-S49 在塾）

出身：東大（法）

現職：－（元岡山県庁職員）

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

18年間岡山でしか生活したことがなかったので、東京に行ってしばらくは言葉の違いを実感しました。大学に行くとなかなか東京弁が出てこず、会話には非常に苦労しましたが、精義塾へ帰ると、普通に岡山弁が喋れる、こういうことが非常に良かったというか、気分的にも落ち着いた、ということが印象に残っています。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

学生の頃の精義塾での経験というのは目には見えないけれども、その後の人生には非常にプラスになったと思います。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

今の時代、東京に行こうかどうしようかな、仲間もいないしどうしようかな、と思ったり、迷われている方が多いのではないかと思います。一つここは岡山県だけではなくて、日本国にも貢献しようと、そういう思いを持って東京へ出てきてもらいたいです。その時には是非、東京の中心部、文京区の精義塾に住んでほしい、そういうふうに思います。

大森知彦（S55-S59 在塾）

出身：早大（法）

現職：テレビせとうちクリエイト（代表取締役）兼テレビせとうち（常務）

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

一番印象に残っているのは、岡崎嘉平太という日中国交正常化に尽力された非常に有名な先輩が塾によくいらっしやっていたことです。当時岡崎先輩は80歳を随分越えられていましたが、塾のほぼ全ての公式行事に参加されて、経験談を聞かせていただきました。こんな素晴らしい先輩がたくさんいらっしやる、すごい寮だなと思いました。もう一つは、岡山から東京に出て右も左もわからず、不安もいっぱいでしたが、同郷の先輩、後輩、同級生達と、共に励まし合い、一緒に勉強し、時には口論しながら暮らしていく中で、寂しさとか孤独を感じたことはほとんどありませんでした。

正直、大学時代はあまり成績がよかったとは思いません。けれども、4年で卒業でき、Uターン就職して40年近く勤めてこられたのは、やはり精義塾のバックグラウンドがあったからだと思います。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

精義塾の定員は16名程度ですが、これまでのサラリーマン人生でも、概ね10名から20名程度の部署にいることが多かったと思います。このくらいの規模の組織の中では、精義塾の人間関係の中で培ってきたコミュニケーションの力が生きてくると思います。精義塾の人間関係は社会人になっても必ず生きると思います。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

精義塾は、東京のど真ん中にあり、交通の便も良くいろいろな大学に通えます。便利なだけでなく、大都会とは思えない閑静な環境にも恵まれ楽しいですよ。皆さん一緒に精義塾の仲間になりましょう。

國本秀隆（H8-S12 在塾）

出身：早大（法）

現職：中国銀行庭瀬支店勤務

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

精義塾では、先輩同期後輩と共に様々な経験をしました。特に印象に残っているのは、1997年にサッカーのフランスワールドカップ予選で精義塾員総出でチケットを確保し、旧国立競技場に徹夜で並んでホームゲーム 2 試合をみんなで観戦したことです。ドラマチックな展開に仲間と一喜一憂したことはまさに青春だったと思います。この後、私はマレーシアとフランスまでサッカー日本代表戦を見に行きました。現在の趣味にも繋がるバックパッカー的な海外旅行への扉を開いてくれたのが精義塾での出来事でした。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

精義塾は、岡山に縁故のある大学生が暮らしている自治寮です。岡山弁が飛び交い、東京都心に岡山が存在しているような感覚なんです。その中で過ごしていくうちに生まれ育った地元岡山を見つめ直し、岡山に戻って恩返しをしたいという思いが強くなり、U ターン就職を決めました。大学卒業後、地元の銀行に勤め、少しでも地元の発展に貢献できるように汗をかいています。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

受験生の中には、東京の大学への進学を希望されている方もいらっしゃると思います。東京でのひとり暮らしには、本人も親御さんも心配があるかと思います。精義塾は文京区の茗荷谷という住みやすい環境の中、大学時代はもちろん、大学卒業後も一生付き合っている仲間と出会える場所です。

東京の大学生活を充実させるため、皆さんの人生をより良いものにするためにぜひとも精義塾への入塾をご検討ください。

小野真彦（H17-S21 在塾）

出身：東大（工）

現職：学校法人神石高原学園勤務

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

精義塾に入って印象に残っていることは、在学時に開催していた愛知万博にヒッチハイクで行こうといきなり先輩に誘われて茗荷谷からヒッチハイクをして名古屋、大阪を回って帰ったりですとか、ソーメン流しをしようと言われて山に竹を探しに行ったりですとか、塾員からの色々な無茶振りによって様々なおもしろい経験ができました。その後、体育会系の製造業の会社に就職したんですけども、精義塾でいろいろな経験をさせていただいたおかげで会社生活で苦しいと思うことはあまりなかったです。塾の中で仲間同士で意見をぶつける、というのは当時は苦しい思いもしましたが、その後の自分の糧になっているなと思います。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

精義塾がなかったら、今の自分の生き方をしていないなというぐらい自分の人生に影響を与えていると思います。私は学歴でいうと‘良い’大学に入れたので、友人たちはいわゆる‘良い’会社にたくさん入っていきました。僕は‘良い’会社には入れなかったのはあるんですけども、人生に悩んでいる友人たちがたくさんいる中で、友人たちより充実した人生を生きているなというので、よく人生相談を受けたりします。そういう意味ではなかなか社会的な尺度では測りにくいんですけども、生き方を自分で考える、という上では非常にいい経験をさせてもらったなと思っています。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

将来、東京に進学予定の皆さんにおいては、自分のスケール以上に格好いい自分になれる場所だなど、そこに自分を磨きに行ってやろうというような感じで、ぜひ門を開けてもらえたらなと思います。待っています。

早瀬悠真 (H20-S24 在塾)

出身：日大 (理工)

現職：有限会社ハヤセ保険事務所経営

①精義塾生活で印象に残っていること、入塾してよかったことは？

精義塾に入って最初に印象に残っているのは、先輩方に非常によくしてもらったことです。一人で上京してから寂しい生活というものは全くなくて、東京に行った次の日には自転車で東京ドームに先輩と行き、そのまま日用品を買って帰り、美味しいご飯屋さんを教えてもらい、といった感じで非常によくかわいがっていただきました。学年が3~4年生となり、成人になると、東京にはたくさんの遊びがありまして、ほとんど塾に帰ってこなくなるような方も中にはいましたが、やはり常にたくさんの仲間がいる精義塾の一つ芯を置いて、その上でいろんな遊びをする、いろんな勉強をするというのが非常によかったのかなと思います。

②現在の自分にどのような影響を与えた？

たくさんの塾員の中で私理系ですが、文系の先輩であったり、普段であつたらなかなかお話ししないような知的な先輩方とお話することで、素直にどういった方がどういった思いを描いているんだろう、ということコミュニケーションを通じて理解することができ、人間としての幅が広がったと思います。

③在岡の受験生へのメッセージをお願いします。

岡山にいる皆さんは、まだまだ、これからいろいろな世界を知って、いろんな人と話をするかと思いますが、精義塾もその中の一つに加えていただければ、これからも良い繋がりができるんじゃないかなと思います。ぜひよろしくをお願いします。